



北杜市立 甲陵高等学校



所在地 〒408-0021 北杜市長坂町長坂上条2003番地

電話 0551-32-3050

FAX 0551-32-5933

URL <http://koryo.main.jp/hs/>

E-mail koryo@yamanashi-koryo-h.ed.jp

創立 昭和32年4月1日

課程 全日制・単位制

利用交通機関 JR中央線長坂駅より徒歩12分

教員数 34名(正規)

生徒数 357名

学科名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
普通科	61	60	56	65	53	62

校訓

立志躬行

「立志」とは「志をたてること」、「躬行」とは「自ら実行すること」を意味します。

甲陵高校は、生徒一人一人が高校生活3年間というかけがえのない時間の中で、自分の将来像を描き、そしてその将来像に一步でも近づいていけるように、全力でサポートしています。

将来像を見据えた教育

甲陵高校の生徒は多くが大学進学を目指しており、東京大学、京都大学をはじめ、難関国立大学や有名私立大学に多数合格しています。このような生徒一人ひとりの目標実現を手助けできるように、甲陵高校は万全のサポート体制を整えています。

目標を見つける

SSH指定校として、自らの興味関心にしたがって調査研究をしたり、フィールドワークや研修旅行に出掛けたりする機会を多く設けています。また、「キャリアトーク」では卒業生を中心に大勢の社会人を招き、仕事や生き方についての話を伺います。これら多くの経験を、文系理系にとらわれずに積み重ねていくことで、高校卒業後の目標を徐々に明確にしていけるようにします。

平成24年度から、文部科学省よりSSH（スーパーサイエンスハイスクール）に指定され、現在2期目です。

少人数クラスでの細やかな指導

1クラスの人数は30人を基準としており、学級担任は細やかに一人一人の生徒と向き合っています。また、生徒と学級担任との面談も頻繁に行われ、高校生活や進路選択が円滑に進むようにサポートをしています。

密度の濃い授業

授業は1日90分4コマで行っています。初めは長いと感じると思いますが、授業内容が細切れになることなく密度の濃い学習が可能になります。また、大学入試は1科目90分以上のものも多いので、90分のリズムを自然に身につけることができるのはとても有意義です。

学習習慣・学習内容が定着しやすい校内試験

校内試験は定期試験期間を設けず、代わりに、週末などに2ないし1科目ずつ試験を行います。これには、短いサイクルで復習して、生徒自身も教員も学習内容の定着度を確認できるという大きなメリットがあります。また、試験をペースメーカーとして考えて、高校入学後の早い時期に自ら学習習慣を確立していける生徒が数多くいます。

幅広い授業選択

ほとんどの学校は生徒自らが授業方法で講座を選ぶことはできませんが、甲陵高校では、国語・数学・英語を中心に講座選択制をとっています。個々の生徒が、科目によって異なる得手不得手を考慮し、講座のレベルや授業の進め方などをもとに講座を選択します。

自主性を伸ばす教育

自分たちで作り上げる生徒会活動

甲陵高校には、1年のうち3回「生徒会の日」という行事日があり、この日に何をするかは全て生徒に委ねられています。球技会を実施する場合は、試合日程、審判、選手の選出などを、音楽演奏会を実施する場合には、プログラム、照明、リハーサルなどを全て自分たちで考えて作り上げています。

また、部活動も生徒自らが考えて行動することを重視しており、充実した課外活動をしています。

<運動部>

弓道・卓球・テニス・男子バスケット・男子ハンドボール・女子ハンドボール・フェンシング・野球・陸上

<文化部>

科学・演劇・合唱・写真・将棋・書道・吹奏楽・箏曲・茶道・ディベート・美術・文芸・ユネスコ

<同好会>

コンピュータ・かるた・軽音楽・バドミントン・女子バスケット・サッカー

ゼロから作る学園祭

例年、6月下旬に「紫蝶祭」という学園祭を行っています。この紫蝶祭も、テーマの設定、クラスごとの発表、ステージ発表、スケジュール管理などを全て生徒の手で行っています。1年前から企画立案が始まり、最後には全校生徒が一致団結して、感動のフィナーレを迎えます。

自分で選ぶ修学旅行

2年次に修学旅行が行われますが、甲陵高校の修学旅行は設定したコースの中から自分の好きなコースを選びます。過去に実施したコースは、海外はアメリカ・サイパン・グアム・中国・韓国・シンガポール・タイ、国内は北海道・関西・広島・九州・沖縄などがあります。

少人数での修学旅行となるので、大人数の旅行では見られないような場所へ行けることもあります。

必要最小限の校則

甲陵高校には、いわゆる校則が必要最小限しかありません。例えば、女子の制服は、品位のあるエンブレム付きの紺のブレザーにチェックのスカートです。スカートの色は自由です。シャツも色は白と決まっていますが形や素材は自由です。また、靴下の色や、ネクタイなどの着用も自由です。

これは、学習を本意とした場にふさわしい装いができることも大事な勉強と考えているからです。こうしたことを通して本当の自由ということを考え、豊かな感性と高い徳性をもって、知性の輝きに満ちた充実した学校生活を送って欲しいと願っています。



左上：紫蝶祭（学園祭）、右：制服

左下：コースを選べる修学旅行（グアム）

自律した生活を送る学生寮

自宅からの通学が困難な生徒のために、学生寮があります。この学生寮は従来の学生寮とは違った発想の上に立っており、バス・トイレ・エアコン・ロッカー・ベッド・机・書棚完備の全個室です。また、図書館のような学習室があり、寮生は日々学習室も利用しています。全員で、約20人という少人数の上、直接本校の職員が宿泊して指導にあたりますので、清潔でプライバシーの尊重された生活を送ることができます。

過去3年間の大学進学先（五十音順）

◆国公立大学

愛知教育、愛知県立芸術、秋田、茨城、大阪、大阪府立、お茶の水女子、帯広畜産、香川、金沢、岐阜、九州、京都、高知、神戸、埼玉、埼玉県立、滋賀県立、静岡、静岡県立、島根、信州、高崎経済、千葉、筑波、都留文科、電気通信、東京、東京外国語、東京海洋、東京学芸、東京工業、東京都立、東京農工、東北、富山、長岡造形、長崎、長野県立、名古屋、名古屋市立、奈良教育、新潟、一橋、弘前、広島、福島、北海道、山形、山梨、山梨県立、横浜市立、横浜国立、琉球

◆主な私立大学

青山学院、学習院、神奈川、関西学院、北里、慶應義塾、國學院、国際基督教、国際医療福祉、産業医科、自治医科、成城、聖マリアンナ医科、中央、津田塾、東海、東京医科、東京家政、東京女子、東京電機、東京薬科、東京理科、同志社、東洋、獨協医科、日本、日本女子、文教、法政、明治、明治学院、立教、立命館、早稲田など